

令和8年度

当初予算(案)主要施策の概要

文化スポーツ観光局

(問合せ先)

文化スポーツ観光局総務室

企画調整担当課長 関根

電話 045-285-0902

目 次

	ページ
I 令和8年度当初予算(案)・前年度予算比較表	1
II 令和8年度主要事業の概要	2
1 GREEN×EXPO 2027に向けた取組	2
2 文化芸術施策の展開促進	2
3 スポーツの持つ力を活かした施策の推進	3
4 国内外への戦略的プロモーションや 各地域における観光資源の発掘・磨き上げ	4
5 多文化共生の地域社会づくり	4
6 eスポーツの活用	5
III 参考資料	
1 GREEN×EXPO 2027に向けた取組 【文化スポーツ観光局】	6
2 国民スポーツ大会冬季大会アイスホッケー競技会の開催	7

I 令和8年度当初予算(案)・前年度予算比較表

(一般会計)

(単位：千円)

科 目 内 訳	令和8年度 当初予算 (案) (A)	令和7年度 当初予算 (B)	対前年度比較		本年度の財源内訳			
			(A) - (B)	(A) / (B) %	特 定 財 源			一般財源
					国 庫 支 出 金	県 債	そ の 他	
(款) 総務費	(9,112,691)	(8,376,702)	(735,989)	(108.8)	(96,324)	(162,000)	(1,559,743)	(7,294,624)
(項) 文化スポーツ 観光費	11,369,907	10,579,977	789,930	107.5	96,324	162,000	1,783,228	9,328,355
(目) 国際交流 推進費	(1,747,145)	(1,543,484)	(203,661)	(113.2)	(45,600)	(113,000)	(793,726)	(794,819)
	4,004,361	3,746,759	257,602	106.9	45,600	113,000	1,017,211	2,828,550
(目) 文化振興費	4,695,946	4,286,984	408,962	109.5	3,624	43,000	539,311	4,110,011
(目) スポーツ費	1,650,215	1,690,705	△40,490	97.6	47,100	6,000	224,352	1,372,763
(目) 観光事業 振興費	1,019,385	855,529	163,856	119.2	—	—	2,354	1,017,031
小 計	(9,112,691)	(8,376,702)	(735,989)	(108.8)	(96,324)	(162,000)	(1,559,743)	(7,294,624)
その他特定収入	11,369,907	10,579,977	789,930	107.5	96,324	162,000	1,783,228	9,328,355
	—	—	—	—	—	—	15,147	△15,147
文化スポーツ観光局 計	(9,112,691)	(8,376,702)	(735,989)	(108.8)	(96,324)	(162,000)	(1,574,890)	(7,279,477)
	11,369,907	10,579,977	789,930	107.5	96,324	162,000	1,798,375	9,313,208

(注)()内は、給与費（令和8年度 2,257,216千円、令和7年度 2,203,275千円）を除いた予算額を示す。

II 令和8年度主要事業の概要

新 印は、令和8年度新規事業です。

☆印は、内容の詳細を6ページ以降の「III 参考資料」に記載しています。

丸数字は、事業の対象区域を示すものです。

- ① 全市町村
- ② 政令市を除く市町村
- ③ 政令市・中核市を除く市町村
- ④ 政令市・中核市・保健所政令市を除く市町村
- ⑤ 横浜市・川崎市を除く市町村
- ⑥ 町村のみ
- ⑦ 特定市町村
- ⑧ その他

1 GREEN×EXPO 2027に向けた取組

(1) GREEN×EXPO 2027催事場共同利用負担金 ① 405,000千円 ☆

県のステージ出展で活用する催事場の建設費及び施設運営管理費の一部を負担する。

(2) GREEN×EXPO 2027文化出展事業費 ① 157,720千円 ☆

県出展のメインテーマ「“Vibrant INOCHI” 一人ひとりの“いのちが輝く”」をわかりやすく伝えるオリジナルミュージカルの上演に向けた準備を行い、会期中に上演する。

新 (3) GREEN×EXPO 2027催事場活用事業費 ① 14,690千円 ☆

県の魅力を広くPRするための文化芸術コンテンツを出展する。

一部新 (4) 開催を契機とした観光振興 ① 236,281千円 ☆

観光客の誘致・周遊を図るため、JR及び横浜市と共同で「神奈川・横浜デスティネーションキャンペーン」を実施するほか、花スポット等を巡るデジタルラリー、会場内で県産品を紹介・販売するブースの出展等を行う。

2 文化芸術施策の展開促進

新 (1) 県民ホール本館再整備基本計画策定事業費 ① 26,011千円

県民ホール本館再整備基本構想に基づき、事業計画、施設及び設備整備計画、運営計画等で構成された基本計画を策定する。

(2) 文化芸術創造チャレンジ事業費 ⑦ 125,000千円

リニア神奈川県駅（仮称）工事現場でのイベントや今後の利活用に向けた取組を行う。

また、相模湖地域における文化芸術を活用したまちづくりの更なる後押しを図るため、相模原市内の文化施設などでバレエ公演等を実施する。

(3) マグカル展開促進事業費補助 ① 82,000千円

文化芸術活動の更なる振興を図るため、民間団体が県内各地で新たに実施する事業に対して補助する。

(4) 文化芸術情報発信事業費 ①	48,962千円
文化・芸術イベント等の情報を一元的に発信するため、ポータルサイト「マグカル・ドット・ネット」を運用するとともに、県内文化施設の公演情報を掲載する冊子「イベントカレンダー」を発行する。	
(5) 文化芸術地域展開促進事業費 ①	47,400千円
県民ホール本館（横浜市中区山下町）の休館中、文化芸術を県民が鑑賞できる機会を確保するとともに、県民ホール再開に向けて新たなファンの獲得を目指し、県央地域を中心にバレエや音楽等の公演を実施する。	
(6) 伝統芸能等普及振興事業費 ①	18,963千円
伝統芸能に親しむ機会を提供するため、伝統芸能関係団体等と協力して各種公演を開催するとともに、伝統芸能の担い手の育成を図る。	

3 スポーツの持つ力を活かした施策の推進

新 (1) 国民スポーツ大会冬季大会アイスホッケー競技会の開催 ①	69,826千円 ☆
国民スポーツ大会の今後の好事例となるよう、広報やメディアを戦略的に活用して「わくわく感」を掻き立てる「かながわスタイル」での開催により大会を盛り上げ、県のスポーツ振興に繋げるため、開催経費の一部を負担する。	
新 (2) スポーツを通じた共生社会に向けた取組 ①	28,221千円
スポーツを通じた共生社会の実現を目指すため、誰もがスポーツに親しめる環境の整備やデフ・パラアスリートによるレガシー授業等を実施する。	
新 (3) スポーツによる地域活性化推進事業費補助 ①	8,090千円
スポーツを通じて「あつまる」「つながる」機会を創出し、地域活性化や共生社会の実現等の社会課題の解決に寄与するため、スポーツによる地域活性化に連携して取り組む企業やスポーツ団体、市町村等に対して補助する。	
一部新 (4) 部活動の地域展開の推進 ①	69,673千円 ※
公立中学校の部活動の地域展開を推進するため、地域クラブの活動費への支援や、コーディネーターの配置の拡充等を行う。また、新たに企業等と連携した相談・伴走支援や、平日における実証事業を行う。	
※ 予算額には他局計上分を含む	
一部新 (5) かながわパラスポーツ推進強化事業費 ①	34,978千円
「かながわパラスポーツ」の更なる推進のため、特別支援学校を活用した地域の障がい者への定期的なスポーツ活動の場を提供する。また、障がい者がスポーツ観戦とともに楽しめる取組を調査し、情報提供する。	
(6) 高齢者スポーツ推進事業費 ①	38,652千円
高齢者の社会参画や健康・生きがいづくりを支援するため、高齢者のスポーツや文化活動の成果を発表する「ゆめかながわシニアフェスタ」を開催するとともに、埼玉県で開催予定の全国健康福祉祭埼玉大会（ねんりんピック）へ選手団の派遣等を行う。	

4 国内外への戦略的プロモーションや各地域における観光資源の発掘・磨き上げ

一部新 (1) 観光振興計画推進事業 ① 109,180千円

「第5期神奈川県観光振興計画」で掲げるデータに基づく施策をより一層推進するため、国内外観光客の動態データや、消費動向等を基にしたデータを収集・分析するとともに、「第6期神奈川県観光振興計画」を策定する。

(2) かながわDMOへの補助 ① 326,942千円

国内外の観光客の誘致を促進し、地域経済の更なる活性化を図るため、かながわDMOが行う観光プロモーション事業に対して補助する。

(3) かながわ観光連携エリア推進事業費補助 ⑦ 150,000千円

横浜・鎌倉・箱根に次ぐ、多くの観光客が訪れる魅力ある観光地域づくりを推進するため、「観光の核づくり地域（城ヶ島・三崎、大山、大磯）」が、周辺地域と連携して形成した「かながわ観光連携エリア」が行う周遊を促す取組に対して補助する。

(4) 國際観光プロモーション事業費 ① 30,121千円

外国人観光客の誘致を促進するため、近隣自治体との連携による訪日観光プロモーションや、観光レップを通じた観光情報の収集、セールス等を実施する。

5 多文化共生の地域社会づくり

(1) 留学生支援事業費 ① 77,354千円

多文化共生社会及びグローバル人材が活躍する活力ある神奈川の実現を図るため、「かながわ国際ファンクラブ KANAFAN STATION」を拠点に、交流機会の提供や就職支援講座、合同会社説明会の開催など、外国人留学生の県内定着に向けた取組を行う。

(2) 多言語情報支援事業費 ① 67,360千円

外国籍県民等が安全・安心に過ごすことができる環境をつくり、多文化共生社会を実現するため、「多言語支援センターかながわ」において多言語での情報支援を行う。

(3) 地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業費 ① 62,968千円

地域における日本語教育の総合的な体制づくりを進めるため、各地域の実情に応じた支援等を行うコーディネーターを配置するとともに、日本語教室の運営等に取り組む市町村に対して補助する。

(4) ベトナム文化等交流事業費 ① 59,940千円

文化、食、観光、経済など幅広い分野での相互交流を促進するため、「ベトナムフェスタ in 神奈川」及び「KANAGAWA FESTIVAL in VIETNAM」を開催する。

(5) 医療通訳派遣システム事業費 ① 4,069千円

外国籍県民等が安心して医療を受けられるように、協定を結んだ医療機関からの派遣依頼を受け、医療通訳を派遣するシステムの運営を行う。

(6) 多文化共生推進事業費 ① 2,188千円

外国籍県民等の入居問題に対応するため、不動産店や家主等への意識啓発事業を実施するとともに、外国籍県民等が各種手続きを円滑に行えるよう、市町村窓口への同行支援等を行う。

6 eスポーツの活用

(1) eスポーツ活用事業費 ①

30,095千円

ともに生きる社会の実現や未病改善など県施策の推進を図り、県内外にその取組を発信するため、県の各種イベントでeスポーツを活用する。

問合せ先

1 (1)、(2)、(3)、2 (2)、(3)、(4)	マグカル担当課長	小宮山	電話 045-285-0760
1 (4)、4 (4)	観光プロモーション担当課長	采女	電話 045-210-5762
2 (1)、(5)	県民ホール再整備担当課長	宮崎	電話 045-285-0217
2 (6)	文化課長	高橋	電話 045-210-3800
3 (1)、(3)、(4)	スポーツ課長	吉田	電話 045-285-0791
3 (2)、(5)、(6)	スポーツ課健康・パラスポーツ推進室長	松田	電話 045-285-0867
4 (1)、(2)、(3)	観光課長	笹野	電話 045-210-5760
5 (1)～(6)	国際課長	松本	電話 045-210-3740
6 (1)	総務室企画調整担当課長	関根	電話 045-285-0902

III 参考資料

1 一部^新 GREEN×EXPO 2027に向けた取組【文化スポーツ観光局】

(1) 目的

令和9年に本県で開催されるGREEN×EXPO 2027に向けて、催事場の準備、運営等を進めるとともに、GREEN×EXPO 2027を契機とした県内周遊・宿泊を促す取組を行う。

(2) 予算額 813,691千円

(3) 事業内容

ア 催事場の準備、運営等

(ア) GREEN×EXPO 2027催事場共同利用負担金 405,000千円

県のステージ出展で活用する催事場の建設費及び施設運営管理費の一部を負担する。

(イ) GREEN×EXPO 2027文化出展事業費 157,720千円

県出展のメインテーマ「“Vibrant INOCHI” 一人ひとりの“いのちが輝く”」をわかりやすく伝えるオリジナルミュージカルの上演に向けた準備を行い、会期中に上演する。

(ウ) GREEN×EXPO 2027催事場活用事業費 14,690千円

県の魅力を広くPRするための文化芸術コンテンツを出展する。

イ 県内周遊・宿泊を促す取組

(ア) デスティネーションキャンペーン推進事業費 130,000千円

観光客の誘致・周遊を図るため、JR及び横浜市と共同で「神奈川・横浜デスティネーションキャンペーン」を実施する。

一部^新 (イ) 国内観光プロモーション事業費・

GREEN×EXPO 2027魅力発信事業費 106,281千円

観光客の誘致・周遊を図るため、花スポット等を巡るデジタルラリーや、会場内で県産品を紹介・販売するブースの出展等を行う。



<ミュージカルのイメージ>

旅のぜんぶがここにある。

カナウネ
ハマルネ

神奈川・横浜デスティネーションキャンペーン

<キャッチフレーズ・ロゴ>

問合せ先

- | | |
|-------------|----------------------------------|
| (3)ア(ア)～(ウ) | マグカル担当課長 小宮山 電話 045-285-0760 |
| (3)イ(ア)、(イ) | 観光プロモーション担当課長 采女 電話 045-210-5762 |

2 新 国民スポーツ大会冬季大会アイスホッケー競技会の開催

(1) 目的

国民スポーツ大会の今後的好事例となるよう、広報やメディアを戦略的に活用して「わくわく感」を掻き立てる「かながわスタイル」での開催により大会を盛り上げ、県のスポーツ振興に繋げるため、開催経費の一部を負担する。

(2) 予算額 69,826千円

(3) 事業内容

県、横浜市、公益財団法人神奈川県スポーツ協会、神奈川県アイスホッケー連盟等で組織する「第81回国民スポーツ大会冬季大会アイスホッケー競技会」の実行委員会に対し、国民スポーツ大会冬季大会アイスホッケー競技会開催に係る経費の一部を負担する。

「かながわスタイル」での国民スポーツ大会の開催

ア 県民の注目を集める魅力的な大会

広報やメディアを戦略的に活用して「わくわく感」を掻き立てることで、多くの県民が関心を持ち、より盛り上がる大会とする。

イ 持続可能な形で開催する大会

実行委員会や式典などの在り方を見直し、負担軽減や簡素化を図る。



問合せ先
スポーツ課長 吉田
電話 045-285-0791